

# 動物スタンプラリー

コース内に設置された宝箱を探し、名栗の動物スタンプを集めます。  
幼児からできます。



対象	実施時期	定員	所要時間
3歳以上	通年	5~100人	1時間半程度
可能な活動場所			
所内動物スタンプラリーコース			
利用者持ち物		プラザ貸し出し備品	
マップ・きろくカード・時計・水筒・帽子・バインダー（※マップときろくカードはHPの「プログラム紹介」から印刷してください。）		解答・スタンプ台（受付でお渡し）（マップは貸し出しあります。）	

## ねらい

- 仲間と協力しながら活動する大切さを知る。
- マップを見ながら野外を歩き回り、目標物を探す楽しさを味わう。

## ルール

- 所要時間は1時間半程度です。
- スタンプの入ったポストは、マップ上の動物マークにあります。
- スタンプをきろくカードの該当欄に押します。
- どのポストから回ってもいいです。
- メンバーの体力差を考えながら、班全員でまとまって行動しましょう。
- 所要時間内に全員がそろってゴールします。全部見つからなくても集合場所に集まります。

## 実施の流れ（当所職員による説明はありません）

### 準備

- 「利用者持ち物」を確認し、事前に準備します。
- 受付にて、「プラザ貸し出し備品」をお渡しします。
- 1班を6人程度で編成します。
- 緊急時の対応を考慮して各所に指導者を配置します。幼児の場合、各班に1名指導者を随行させが望ましいです。
- トイレを済ませ、人数確認、健康観察をします。

### 導入（全体説明）

- 上記「ねらい」を参考にして動機づけを行います。
- 各班にマップ／1枚、きろくカード／1枚、スタンプ台／1個、時計／1個、バインダー／1個を配布します。

- ③ ルール、マップの見方、コース、所要時間について周知・確認します。
- ④ 下記「留意点」を参考にして安全上の注意を周知・確認します。
- ⑤ 「コースは協力して回るよう」伝えます。

## 実施

- ① 出発する前に、マップを見て、どうしたら効率よく回れるかを班で話し合います。
- ② メンバー間の体力差を考慮し、班でまとまって行動します。
- ③ どのポイントからでもスタートできます。

## 答え合わせ

- ① きろくカード上の番号に、正しいスタンプが押されているかを採点します。

## ふりかえり

- ① 班で協力できたか、班の中での自分の行動はどうだったか、他の人の行動はどうだったか振り返ります。
- ② 森で暮らす動物の話などをまとめます。

## 片づけ

- ① 当所からの貸し出し備品を返却します。

## 留意点

### ○活動上の留意点

- ① スタート前にトイレを済ませましょう。
- ② スタート前に指導者の配置を説明しておきましょう。
- ③ 所要時間を確認しましょう。
- ④ 活動範囲を確認しましょう。「これより先オリエンテーリングのポストはありません」の看板（展望台）より先に行かない、また施設外の道路には出ないようにしましょう。
- ⑤ 森林環境に親しみつつ学ぶことができるよう、できるだけ全部のポストを回りましょう。ただし、所要時間を競う必要はありません。
- ⑥ 自然にやさしい活動になるよう、以下のフィールドマナーに気をつけましょう。
  - ・動植物の採取や損傷はしない。
  - ・ゴミは持ち帰る。

### ○安全上の注意点

- ① 危険個所や危険な動植物、転倒・転落に注意して歩くことなどを確認しましょう。コースにナラ枯れがある場合、注意して歩いてください。
- ② 荒天時の判断は、参加者の人数や年齢、体調等を考慮し、団体で決定してください。雷鳴が聞こえた場合、活動を中止して近くの建物に避難しましょう。
- ③ 緊急時等の対応を考えましょう（引率者の役割の確認・緊急時の連絡方法・救急薬品等の準備）。
- ④ 問題の看板が倒れていたり破損していた場合には、事務室に連絡してください。